

2019年9月27日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について (2019年11月検針分)

当社では、本日確定した2019年6月から2019年8月の平均原料価格に基づき、2019年11月検針分のガス料金(単位料金)を、2019年10月検針分と比べ1m³あたり0.28円^{*1}上方に調整させていただくことになりましたので、お知らせいたします。これにより、モデル家庭(1ヶ月あたり27m³ご使用)への影響は、10月検針分と比較して、8円^{*1}の引き上げとなります。 ※1:消費税率10%で算出

なお、ガス料金への消費税率10%の適用開始につきましては、消費税法の経過措置により、9月以前から継続してガスをお使いの場合は11月検針分から、10月1日以降に新規でガスをお使いいただく場合は10月検針分からとなります。

○供給約款料金表^{*2}(税込)

■消費税率8%の料金表

	使用量区分	基本料金	単位料金		影響額
			2019年11月	2019年10月	
料金表A	0 m ³ から15 m ³ まで	928.80円	—	185.60円/m ³	—
料金表B	15 m ³ を超え50 m ³ まで	1,427.76円	—	152.34円/m ³	
料金表C	50 m ³ を超え200 m ³ まで	1,976.40円	—	141.36円/m ³	
料金表D	200 m ³ を超え800 m ³ まで	7,560.00円	—	113.45円/m ³	
料金表E	800 m ³ を超える場合	9,720.00円	—	110.75円/m ³	

■消費税率10%の料金表

	使用量区分	基本料金	単位料金		影響額
			2019年11月	2019年10月	
料金表A	0 m ³ から15 m ³ まで	946.00円	189.32円/m ³	189.04円/m ³	+0.28円
料金表B	15 m ³ を超え50 m ³ まで	1,454.20円	155.44円/m ³	155.16円/m ³	
料金表C	50 m ³ を超え200 m ³ まで	2,013.00円	144.26円/m ³	143.98円/m ³	
料金表D	200 m ³ を超え800 m ³ まで	7,700.00円	115.83円/m ³	115.55円/m ³	
料金表E	800 m ³ を超える場合	9,900.00円	113.08円/m ³	112.80円/m ³	

※2:各月のご使用量に応じて、A～Eの各料金が適用されます。

○モデル家庭^{*3}における影響額(税込)

1ヶ月のガスご使用量	税率	2019年11月の単位料金によるガス料金	2019年10月の単位料金によるガス料金	影響額
27 m ³	8%	—	5,540円	—
	10%	5,651円	5,643円	+8円

※3:モデル家庭とは、厨房および給湯にガスをお使いいただいているお客さまで、月間のご使用量を27m³で設定しています。

以上

<参考資料>

1. 平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \left(\frac{54,070 \text{ 円/トン}}{\text{LNG 平均価格}} \times 0.9503 \right) + \left(\frac{47,630 \text{ 円/トン}}{\text{プロパン平均価格}} \times 0.0546 \right) \\ &= \underline{53,980 \text{ 円/トン}} \quad (10 \text{ 円未満の端数を四捨五入}) \end{aligned}$$

■原料価格の動向

	2019年6月～2019年8月 <2019年11月分ガス料金に反映>	2019年5月～2019年7月 <2019年10月分ガス料金に反映>	基準平均原料価格
平均原料価格	53,980 円/トン	53,700 円/トン	66,310 円/トン
LNG平均価格	54,070 円/トン	53,430 円/トン	
プロパン平均価格	47,630 円/トン	53,490 円/トン	

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= 66,310 \text{ 円} - \underline{53,980 \text{ 円}} \\ &= \underline{12,300 \text{ 円}} \quad (100 \text{ 円未満の端数切捨て}) \end{aligned}$$

2. 単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\text{単位料金} = \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額}$$

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= -0.084^{(\ast 4)} \times \frac{12,300 \text{ 円}}{100 \text{ 円}} \times (1 + \text{消費税率}^{\ast 5}) \\ &= \underline{-11.37 \text{ 円}} \quad (\text{小数点第3位以下の端数切り上げ}) \end{aligned}$$

	基準単位料金	単位料金調整額	2019年11月の単位料金(税込)
料金表A	200.69 円/m ³	▲11.37 円/m ³	189.32 円/m ³
料金表B	166.81 円/m ³		155.44 円/m ³
料金表C	155.63 円/m ³		144.26 円/m ³
料金表D	127.20 円/m ³		115.83 円/m ³
料金表E	124.45 円/m ³		113.08 円/m ³

※4: 原料価格変動額 100 円/トンにつき、1 m³あたり 0.084 円調整します。

※5: 消費税率は 10%として算出しています。

【原料費調整制度の概要】

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1 m³あたりの単価)を調整する制度です。
- ・ 供給約款に定める「基準平均原料価格」と「平均原料価格(適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月間におけるLNGおよびプロパンの輸入価格より算定)」を比較して単位料金を見直します。原料価格変動額 100 円につき、単位料金を 1 m³あたり 0.084 円調整します。
- ・ 料金の大幅な変動を避けるため、平均原料価格が供給約款に定める上限値(基準平均原料価格の 1.6 倍)を超えた場合は、上限値を平均原料価格とみなして調整を行います。

$$\text{ガス料金} = \text{基本料金} + \text{単位料金} \times \text{ガスご使用}$$

↑
原料価格の変動により毎月調整します

以上